

## 東北学院中学高等学校 警備室 当日の警備員の勤務の流れ

平成23年3月11日(金) 14時46分頃 地震発生 <sup>天気</sup> ぐわい雪夜晴

長い揺れが終わった後、事務職員と共に、地震により作動した防火扉を復旧して廻りました。復旧出来ない防火扉も何ヶ所かあったと記憶しています。途中、警備室付近から外を見ると、生徒を迎えに来た保護者(車)と思われる姿が数人(台) 正門ロータリーに集まっているのが見えたので、だれかの指示があった訳でもなく、正門ロータリー付近での保護者(車)への案内、車両誘導を始めました。時間は15時30分頃だったと思います。正門を全開にし、南門は閉じて、大きな余震が続いたので、車は入校しないように案内しました。施設の被害状況の確認はしませんでした。本震の最中、鐘楼のブリッジの壁が音を立て剥がれ落ち、鐘が鈍い音を奏でたのを憶えています。ロータリーは車がやっと通れる幅を確保し、出来るだけ止められるように入出庫の誘導を続けながら次から次へと迎えに来る保護者(車)に、校内に駐車は出来ませんので、道路に止めるようにお願いし、正門に設けられた受付(テント)への案内を続けました。ピーク時に学校の南側道路橋の上まで、西側北側道路の両側に車の列が出来ました。目付がかかる夜更けになって、迎えに来る保護者(車)も少なくなってきたと記憶しています。

15:30頃～01:00 正門ロータリー付近にて案内・車両誘導 2名(1名は23時頃帰宅)

01:00～05:00 警備室待機

夜明け5時頃から迎えの保護者が来校しはじめたので、再び正門ロータリー付近にて立哨しました。05:00～09:00 (06:30から2名)

## 3月12日(土)以降の警備員の勤務の流れ

3/12(土)～ 帰宅困難者が0になるまで、～4/18(月)在校生登校日まで 警備室内に、保護者 生徒 引渡し受付が設けられ、先生が交代で詰めるようになりました。(大体 08:00～23:00) 連絡手段は無線と伝言でした。

来校者には、正門立哨中の警備員が警備室を案内しました。4/18(月)在校生登校日の前日まで生徒の立入りは制限され、自転車を取りに来た場合でも先生立会いでした。部活動の鍵の貸出しも4/18(月)からでした。